

住宅取得資金に係る借入金等の年末残高等調書に関する経過措置に係る届出書

税務署受付印

※整理番号	
-------	--

令和 年 月 日 税務署長殿	(フリガナ) 住所又は居所 <small>(法人の場合) 本店又はたる事務所の所在地</small> (電話番号 - -)
	(フリガナ) 名称 (屋号)
	法人番号	
	(フリガナ) 氏名 <small>(法人の場合) 代表者氏名</small>

租税特別措置法第41条の2の3第2項の年末残高等調書について、次の事項を届け出ます。

1 届出の区分 (該当する□にチェックを入れる。)

- 年末残高等調書の提出が困難である事情が解消した旨の届出
- 年末残高等調書に個人番号を記載することが困難な事情が解消した旨の届出

※ 上記の届出は、令和__年分の年末残高等調書から適用します。

2 その他参考となるべき事項

国税庁ホームページにおいて、上記の届出を提出している者であることにつき、名称 (屋号) 等及び適用される年末残高等調書の年分を公表することに同意します。

税理士署名	
-------	--

※税務署 処理欄	通信日付印	確認	入力年月日	入力担当者	番号確認	(摘要)
	年 月 日		年 月 日			

書 き 方

1 この届出書は、租税特別措置法第41条の2の3（住宅取得資金に係る借入金等の年末残高等調書）第2項の年末残高等調書について、令和4年改正法附則第34条（住宅借入金等を有する場合の特別税額控除に関する経過措置）第3項に規定する年末残高等調書を提出することが困難である事情が解消した場合又は令和4年改正租税特別措置法規則附則第5条（住宅借入金等を有する場合の特別税額控除に関する経過措置）第5項に規定する個人番号を記載することが困難である事情が解消した場合に、税務署長にその旨を届け出るときに使用してください。

2 各欄の記載要領

項目	欄	記載要領
1	届出の区分	届出の内容に応じて、 <input type="checkbox"/> （チェック欄）にレ印を付して表示し、適用しようとする年分を記載してください。
2	その他参考となるべき事項	その他参考となる事項を記載します。

3 この届出書をご提出いただくことにより、年末残高等調書を提出することとなった者の名称（又は氏名）等及び適用される年末残高等調書の年分を国税庁ホームページにおいて公表することに同意いただける場合は、（チェック欄）にレ印を付して表示してください。